

(振興局調整費)

部 名	部長名	担当課	担当班名	担当者名	電話番号	事業名、事業期間	事業目的、必要性	事業費(円)	委託・負担金・直営	事業実施状況	事業実施主体	事業対象者	事業決定月日(部局長会議等)及び評価確定日	事業の効果及び住民の満足度	今後の課題及び取組方向
総務企画部	貝田 理	地域企画課	企画振興班	副主幹 小林 一見	0187-63-5114	内陸線支援たんぼアート製作事業	内陸線沿線の魅力を向上することにより同線の乗車促進を図る。	360,000	委託	内陸線を応援する地元団体や市、地元小学校等の協力をいただき、管理を地元農家団体に委託し、織り姫と彦星の因柄のたんぼアートを製作した。 ・6/2 田植え ・10/7日 稲刈り ・参加者数:各約40名	県、地元農家団体	地元住民、観光客、秋田内陸線	平成25年4月23日	メディアでも度々取り上げられたほか、地元住民が積極的に関わっている。また、内陸線の列車も徐行するなど、目的達成に向けて関係者が一丸となっている。乗客の反応も上々である。	内陸線沿線の魅力向上策として存続のために引き続き実施する。
						平成25年4月23日～平成26年3月31日									
福祉環境部	豊島 優人	健康・予防課	健康・予防班	副主幹 石井 淳	0187-63-3404	社会福祉施設等に対するインフルエンザ・ノロウイルス対策支援事業	管内の社会福祉施設等における、冬場のインフルエンザ、感染性胃腸炎及びノロウイルス等による食中毒の発生並びに拡大防止を図る。	369,780	直営	①食中毒発生状況の提供 ②感染症予防研修会の開催 ③感染症専門家による巡回指導(2施設) ④ノロウイルス診断迅速キットの配布	県	社会福祉施設、市町、給食センター等	平成25年6月17日	研究会や高齢者施設監視等において活発な意見交換があったことから、感染症に関する正しい知識の普及や感染症防止に関する意識の向上に、一定の効果があったものと思われる。	今後とも、効果的な感染症対策の普及啓発を工夫して行い、施設における感染症防止対策を支援していく必要がある。
						平成25年6月17日～平成26年3月31日									
農林部	足達 信廣	農業振興普及課	担い手・経営班	副主幹 瀬田川 守	0187-63-6110	地域農業の担い手育成プロジェクト事業	農業者の高齢化や後継者不足が顕著になっていることから、農業高校生を対象に、農業知識を深め就業意識を啓発するインターンシップ等の研修を実施する。	186,710	直営	農業に興味を持つ大農生4名を対象にインターンシップ研修(7～8月)を実施した。また、大農生1、2年生を対象に農業の魅力発見フォーラムを実施した(3/19)。 ・受入農家数:4戸(トマト、花、酪農他) ・参加生徒数:5名	県	管内農業高校生	平成25年7月12日	インターンシップ研修生のうち1名が26年度から就農することになった。フォーラム等の開催によって、大農生の就農への関心が高まった。	大曲農業高校と連携しながら、インターンシップや集合研修を引き続き実施し、就業意欲を高めていく。
						平成25年7月12日～平成26年3月31日									
総務企画部	貝田 理	地域企画課	観光振興班	主幹 佐々木 守	0187-63-5226	DC後“食・農・観”「生」情報継続発信事業	DC終了後も継続的PRの必要があり、県南3地域振興局の協働により春の観光シーズンを前に首都圏からの誘客促進・物産PRを目的として東京駅前での観光物産展を開催し県南の“食・農・観”の発信を行う。	359,511	直営	県南3地域振興局(主催:雄勝 他局は共催)で市町、食品加工業者・農産物生産組織等の参加により3月5日～7日までの3日間、東京駅日本橋口前のTIC東京イベントスペースにおいて観光物産展を開催した。 ・参加業者数:10社	県	首都圏在住者	平成26年1月10日	天候不順により日によって偏りはあったものの商品販売は好調で、観光PRでも数多くの来場者に観光情報を伝えることができた。特に地酒試飲は好評であり、秋田県南の生の“食・農・観”情報を発信することができた。	春のハイシーズン前のイベントとして効果的な事業であり、今後は地域重点事業として実施していく。開催時期については、今回やや早かったことから雪に見舞われるなどしたため3月中旬の開催の方向で進める。
						平成25年12月4日～平成26年3月31日									
総務企画部	貝田 理	地域企画課	企画振興班	副主幹 小林 一見	0187-63-5114	雪下ろし等安全講習会事業	安全な雪下ろし、除排雪方法の習得及び安全対策への意識の高揚と雪害事故防止の徹底を図る。	11,000	直営	振興局が仙北市、美郷町に呼び掛け講習会を開催した。※大仙市は独自開催 ・仙北市 1/30(20名参加)、1/28 美郷町1/28(20名参加) ・内容:雪下ろしの際の注意事項・心構え、命綱の装着方法の実演 ・講師:技能組合、消防署(本部)	県	管内住民	平成26年1月10日	雪下ろしの事故は毎冬発生しており地域住民の関心は高い。警察や消防など関係機関からの開催要望もある。	緊急的に調整費を活用して開催したが、26年度からは雪対策事業の一環として開催する。
						平成26年1月10日～3月31日									
総務企画部	貝田 理	地域企画課	企画振興班	副主幹 小林 一見	0187-63-5114	秋田県市町村未来づくり協働プログラムに関連したモニターツアー事業	未来づくり協働プログラムで美郷町が整備する宿泊交流施設や民俗資料館の活用を想定し、旅行者、観光関連業者などのモニターを募り、町内を巡るツアーを催行し、施設が完成した際の誘客につなげる。	268,700	直営	2回開催 ・9/4 史跡等を巡るツアー(JR関係者7名参加) ・2/16 除雪体験や酒蔵を巡るツアー(JAL関係者15名参加)	県	観光関係事業者	平成25年8月23日	モニターから率直な意見を寄せていただき、入込増加を図る取組の参考となった。	旅の専門的な見地から意見をいただいたので、今後はそれを踏まえながら、一般の旅行者の視点から意見をいただくモニターツアーを実施する。
						平成25年8月23日～平成26年3月31日									